

認定NPO法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会

(振込先:郵便局 02790-6-9847 北海道自由が丘学園をつくる会)

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11 TEL(011)858-1711 FAX(011)858-1333

URL <http://www.hokjioka.net> E-mail: codmokan@agate.plala.or.jp

支援会員・寄金 3,000円(年額)
*会員には、本通信を配布します。



《写真説明》

< 秋00日・特別企画 >
初等部メンバーは戸外に出て
青空の下で楽しみました。

.....
(中学生は道南に修学旅行)

INDEX

- P1: 巻頭言
- P2: ヒューマンイラスト 会費・集会
- p3: ↓ / 小学校設立運動
- p4-5: スクール修学旅行
- p6: ↓ 地球に生きる科、他
- p7: ↓ 初等部/特別企画
- p8: エッセー、カレンダー、後記

「小学校設立」への新たな取り組みへ

～本年度申請は取り下げ、実践展開と共に認可の道筋展望～

認定NPO法人 常勤理事会

先号の通信は9月「認可申請書」提出を報告しました。その後学事課の書類審査の中で、私学審議会の直前週に呼出しあり下記不足項目を指摘されました。前折衝では個別課題はありつつ調整範囲でしたが、この修正/条件充足は短期的には無理との判断をせざるを得なく、申請書は取り下げました。

主な指摘事項は、①生徒確保見通し、②寄附金額、③体育館面積の3つです。それぞれ、入学予定生徒の年齢別・区毎地域別などの明細不十分、寄附金は開設年度分に加えて前年度分の2千万円上積み必要、今の小学校体育館は660m²であり基準に不足する、という理由です。

当方は、①この1年間の集会参加者の入学意向により総数で80名以上の希望が出されていること、②寄附金も必要経費6千万*1を予約リスト含め提出した時点では指摘されなかったこと、③体育館は現在使用中であり小規模であることや町長名要望書+きのくに子どもの村建物一覧も添付して基準にある「ただし書き*2」運用を求めましたが、適用しない、十分でないとの回答でした。以上を長沼町に報告、今回は特に②を1週間で揃えることは厳しく、11月下旬、やむなく先送り判断しました。

(私学審議会は11.2月の2回。2月は案件が11月に出了ものの追加的審査との事。結果1年遅れとなります)

私達はこの1年間10回以上の各地集会を重ね、延500名以上の参加者と『新しい自由な小学校』を趣旨説明し3,300名の賛同を得てきました。加えて、9.10月長沼説明会、11/10旭川集会、/30札幌集会&映画会を連続中です。これまでの推移により地元を含めて熱い期待・要望があり、この要望=開校を3年後にずらすのではなく、少なくとも2021年にはプレスクール等の実践を先行させ、並行して認可運動も促進していくことを検討します。(～つくる会、長沼町と調整しながら方針確定へ)

既に関西には認定NPO法人が立上げた「箕面こどもの森学園～初等部+中等部*3」が16年目を迎えており、これらも参考にしながら来年の準備作業に入る構えです。皆さんの助言ご協力をお願いします。

注*1:認可審査基準「設置経費(は)・申請時に学校の・開設年度の経常経費に相当する額の寄附金が収納されているか、又は収納されることが確実であること」(第2・4項)。注2:学校設置基準「体育館(は)・別表2に定める面積(高校・中学・小学校は720人以下は966m²)・ただし、地域の実態他により特別の事情があり、かつ教育上支障がない場合は、この限りでない」(6私立小学校の(2)のイ)。HP 公示10 県含め全国的に大規模例はない。注3:学園の経緯「みんなで創るミライの学校」(築地書館)。